
『失神痙攣』している女を
好き勝手姦
虹脚ほんぽ

ひょんなことから
ちょっと特殊な催眠洗脳能力を得た男。
主な能力は次の通り。
『●●●●』といえば相手は失神する。
『○○○○』と言えば目覚める。
相手には当然失神している間の記憶はない。
そして『××××』といえば
失神している間の刺激などを再体験させられる。
他にも簡単な命令などは出来る。

そしてその能力で、
普段主人公を馬鹿にしていた
高飛車女に仕返ししようとする。
上手く誰もいない教室に
女を呼び寄せた男は……。

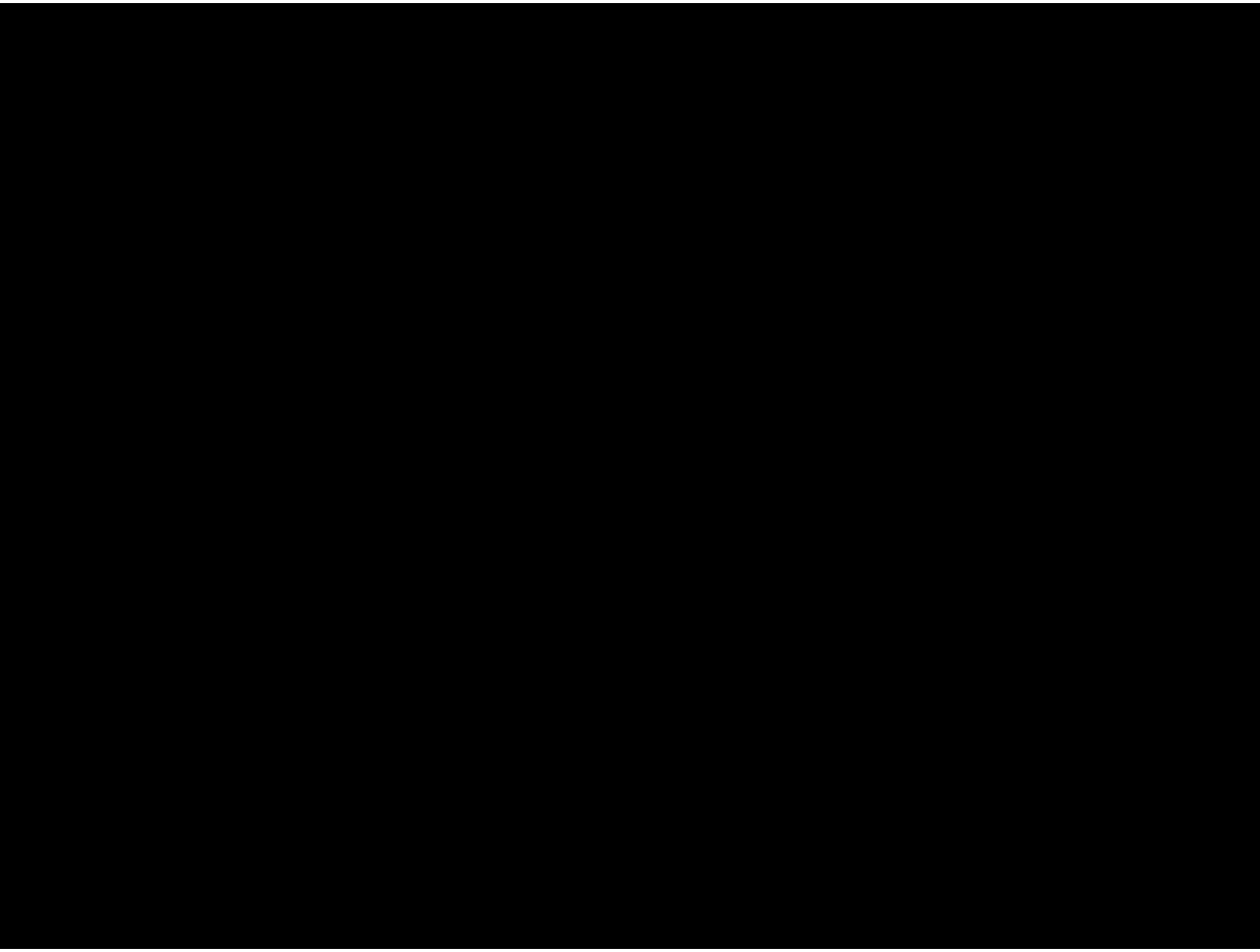

呼ばれたから
来てあげましたけど……
はぁ？
仕返し？
あなたが？


ぷぷっ
馬鹿じゃありませんの？
あなた自分の立場が
わかってまして？
あなたが何しようと
私がそれを言いふらせば
人生終わりなのが
わかってますの？


なんだか増長してるようね
良い機会だから
再調教してやりましょうか
あなたがどれほど
惨めな存在か分からせて――
●●●●


は？何……
プルプルフルフル
え？
あ…あっ…あひっ…
み――みみ――
みじじ―めめっ…なっ…
そっ…おっ…おっ…
んおっ…あ…あばばっ


おっ…
おっ…
んぉお…
ビクン
あっ…あひっ…
んぁあ…あへぇ
ビクン
……効いたみたいだな

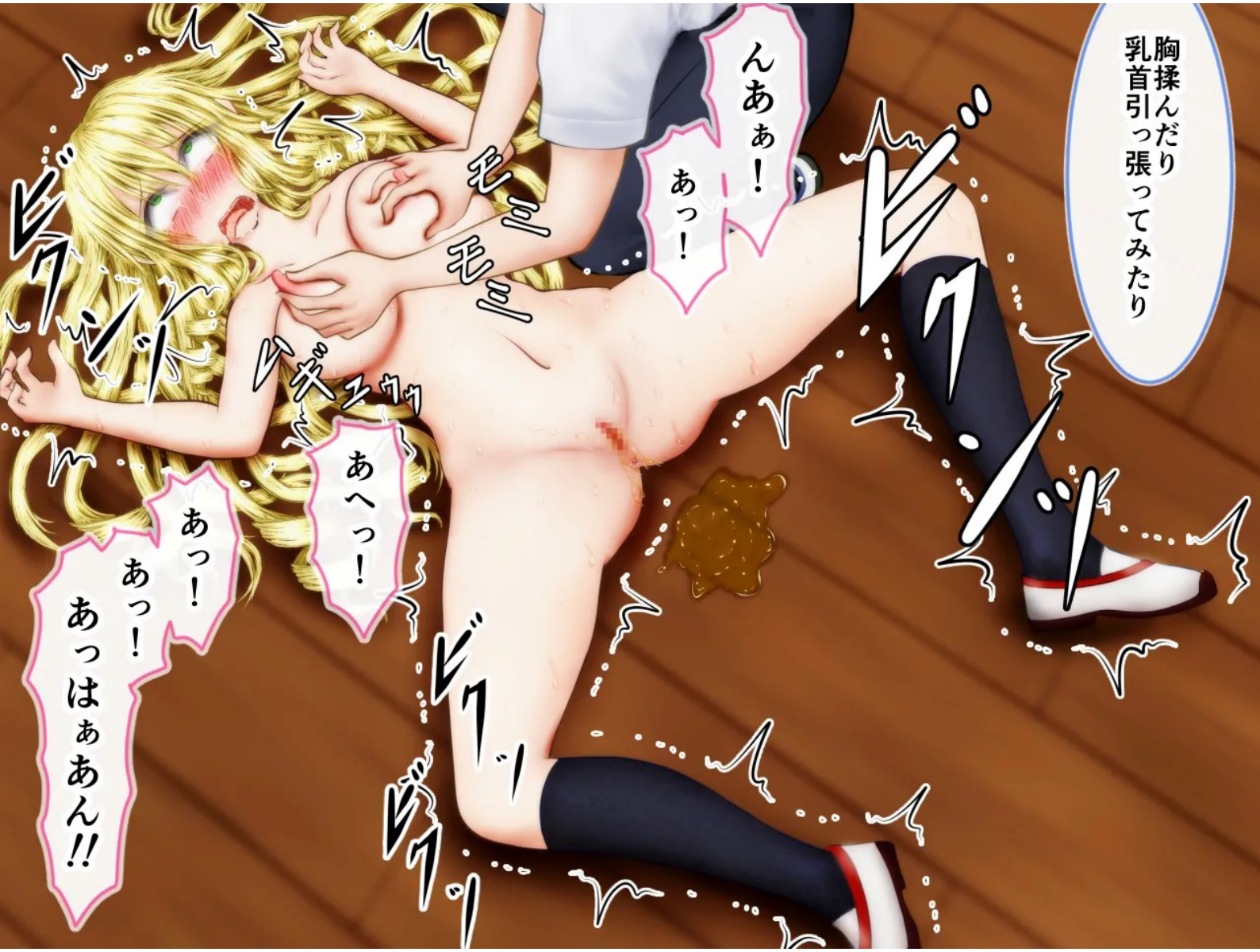



一応簡単に
『感じるように』催眠を施して
裸にひん剥いて
寝転がせてみたが……
あ…
あひっ…
んおっ…
あへぇ
あっ…
んあっ…
んあぁ…
あんんぅ
んおっお…
ピクッ
ピクッ
ビクッ
ビクッ
ビクンッ
ビクンッ


本当に失神しているのか……
ちょっと踏んでみるか
んあっ！
おひっ！
ズッ
ビクンッ
ビクンッ
ピッ
ビクッ！
おっと漏らした
むぉっ！
おっほぉ！


んぉ！
おっ！
おっ！
んへぇっ！
ビクッ
ピクッ
ピクッ
グリグリ
あっ！
んあっ！
ビクッ
んあっはぁん!!
踏むたび漏らすな…
そういえば失神すると
股が緩くなったりするとは
聞いたことがあるような…
ともかく起きる気配なし


起きないなら
こうやって
豚鼻にしてみたり…
ぶぉっ！
んぶっ！
ぶぅっ！
ぶっほぉっ！
むぉっ！
おっほぉお！
ビクッ
グイッ
ピクッ


胸揉んだり
乳首引っ張ってみたり
んあぁ！
あっ！
モミ
モミ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


んあっ…あっ…
あへぇ…
あっあっ…
ピクッ
ピクッ
ピク
あひっ…
んへっ…
んぁっ…
あっ…んはぁ…
ピク
体は刺激に
敏感になってるようだが……
起きる気配なし

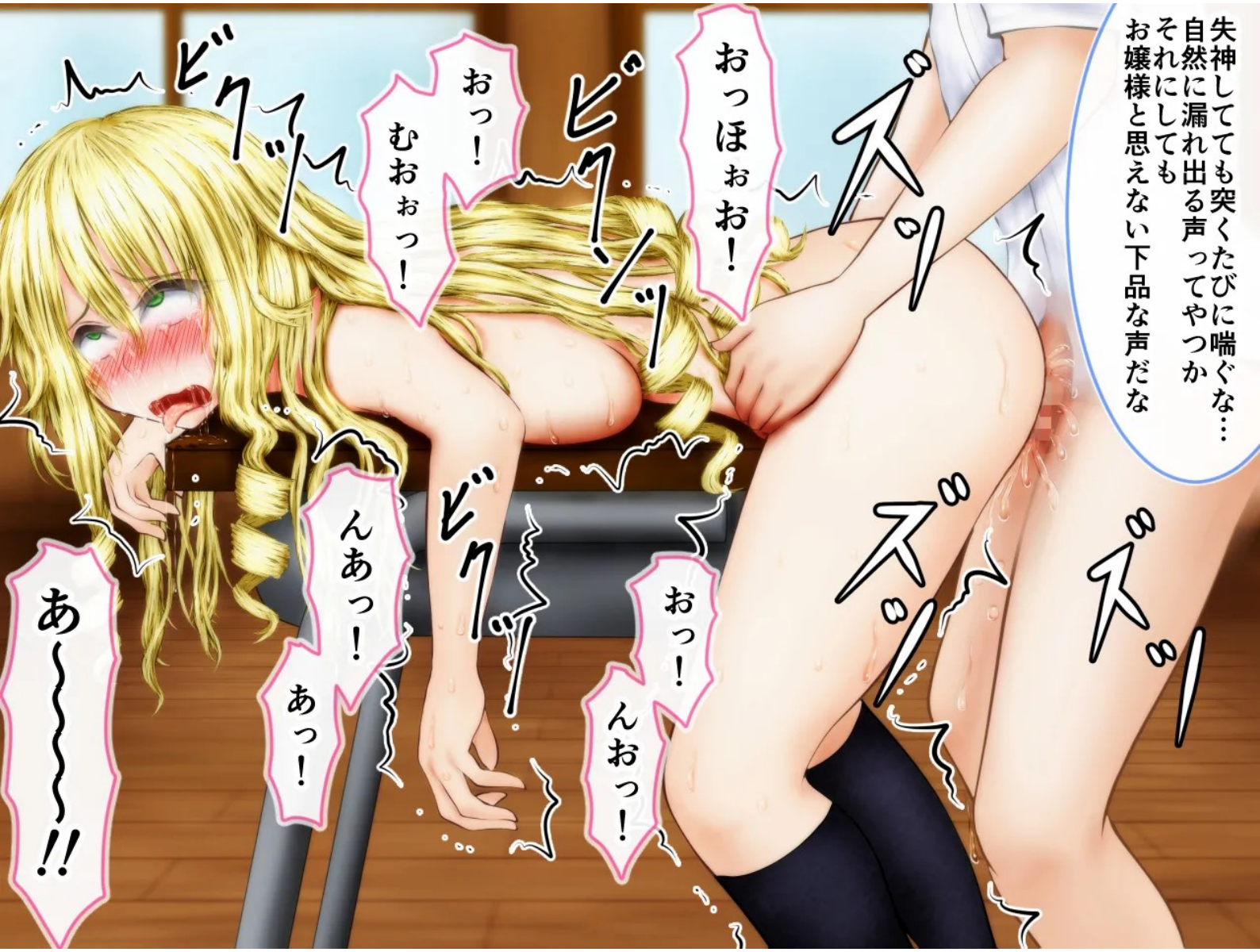

この状態でクリトリスをいじったりしたらどうなる？
むっほぉお！
おっ！
おへっ！
ビクッ
グニグニ
グリグリ
ビクンッ
お！
おっひ！
おっ！
ぉおっ！
んほっ！
おほぉ！
んぉっ！
おっ！
おっ！
おぉ！


あっひっ！
あっ！
あへっ！
ああっ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ！
んっひぃいいい!!
…ずいぶんと簡単にいくな


あっ…
あへっ…
んぉっ…
おっ…おほぉ…
ピク
ピク
ガク
ガク
ガク
んおっ…おっ…
んあぁん…
んひっ…
おひっ…
ビクンビクン
まぁいい
ともかく
早速犯すとしよう


さて…
これで
入れやすくなったな
んぁ…
あっ…
あぁ…
ピクッ
ピクッ
ビクンッ
お…
んおっ…
んおぉん…


それじゃ早速…
先程軽く愛撫したからか？
キツめだけど
ヌルヌルして問題なく入るな
ズブブ
ビク
あっぐぅうん！
ビク
んあっ！
おっ！
おほっ！
くほぉお！
おっほぉお！


失神してても突くたびに喘ぐな…
自然に漏れ出る声ってやつか
それにしても
お嬢様と思えない下品な声だな
おっほぉお！
おっ！
むおぉっ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ズン
ズン
ズン
おっ！
んおっ！
んあっ！
あっ！
あ～～～!!


だったらもっと激しく喘がせてやるよ
おっ！
おっ！
んぉおお！
ガクッ
ガクッ
んほっ！
おっ！
あんっ！
あっ！
あっはぁ！


手始めだ
まずは一発出しとくか
くほぉお！
ビクンッ
ビクンッ
おへっ！
んあっ！
あっ！
あへぇ！


出すぞ！
はぐぅっ！
んぁあっ！
ビクゥ！
ドビュビュビュ！
んぉっ！
おっ！
んおお！
んっほぉおおん!!


ふぅ
なかなかいい感じだが…
喘ぐ以外一切何の反応も
ないというのもな……
おっ…んおぉ…
んぁあ…あっ…
ピク
ピクッ
そうだな…せっかくの力だ
何度も失神させ
起こすを繰り返すのもありだな
ガク
ガクッ
おへ…
んへっ…
あ～～…
あへぇえええ


起きろ
〇〇〇〇
ビク
ビク
っ！
あっひぃいいん！！


は…？
あ……え？
おはよう
気分はどうだ？
え？
…私…どうなって…
なんだか…
急に意識が遠くなって……
ボ～


なっ…なんですのっ！
この格好！
プル
プル
あなた！私に何をっ！
言っただろう
仕返しだって
いっぱい犯すから覚悟してくれ
まぁすでに一回やったけどな


はぁっ!?
ふざけないで!
あなた自分が
何をしているのか
分かってまして?
私にこんな
無礼を働いて
覚悟は
できてるんでしょうね!
プル
プル
プル
プル
グッ
グッ
グッ
覚悟が必要なのは
お前の方だろう
散々犯される覚悟を…ね


はっ！
命が惜しくないようね
やれるものなら
やってみなさ――
●●●●
っ！
おほぉっ！


んひっ！
……おひっ…んぉっ…
んぁあ…
あへぇ…
ピク
ピク
ピク
ピク
ピク
さて…この状態で犯してイく寸前で起こしたらどうなるかな？


んあっ！あっ！
はひっ！
あっ！
んぁ！
あっはぁん！
ビクッ
おほぉおお！
ビクッ
んおっ！おっ！
反応を見るのがメインだからな…なるべく早めに


あん！
あっ！
んおっ！おっ！
あっへっ！
ビクッ
ビクッ
おほっ！
おっほぉお！
よし…そろそろかな


○○○○
っ！
んっあぁっ!!
ビクッ


―やれるものならやってみなさ――
あ……え？


ふっぎぃぃいい！
な…何これぇえええ！
あっひっ！
と…突然…
な…中に出されて！
ビクッ
ビクビクッ
んおっ！おっほ！
くっほぉおおん!!
ドビュッ
ドプドプ


お…おへぇえええ……
こ…こんな…あへっ…
一体…何が起きてるんですのぉ…
あっ…やぁあん…お…おしっこ漏れちゃっ！
なるほど…このやり方のほうが面白いな
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ジョロロロロロロ


くぅ…これ
あなたの仕業ですわね？
どんな手品か
知りませんけど…
プル
プル
い…今すぐ私を
解放しなさい！
今なら
土下座でもして謝れば
許してあげますわ！
だから――
●●●●


っ！
あっひ！
ビクン
おひっ…
おほぉ…
むぉ…
んぉっ…お…あ…
んぁ…
あぁん
よく回る口だな
そうだな…次は口といくか


さすがに入れにくいな
だが…なんとか
んむごっ！
おぼぼっ！
おぼっぼぉおお！


おぼぉっ！
ごぼっ！
んぼっ！
んじゅぼぉっ！
あびゅっ！
んぶぼぉ！！
んぶぅ！
ぶぼぼぉ！
ぶべっ！
あぶっ！
んもごっ！
おぶっ！
うん
口も悪くないな
それにしても鼻息荒いな
さすがに
息しづらいってことか
ブビュウ
ブビュウ


少し鼻を塞いでみるか
んもぶぅ！
ムギュウウ
ぶもっ！
んむっ！ん！
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
んぶもぉ！
ん～～！


んもぉおおお！
んっ！んぎゅっ！
んびっ！
んびゅびぃぃ!!
さすがに顔が赤くなってきたな
離すか


ぶもぉおお！
ぐぶっ！
んもぉお！
ズン
ブジュルルッ
ブビッ
ズボッ
んぼぉぶぉお！
ぶほっ！
ぶっほぉおお！
ははっ
鼻水吹き出しながらの
鼻息は音がすごいな


そうだな
こうすれば少しは
呼吸しやすいんじゃないか？
ビクッ
ビクン
ぶごっ！んごぉ！
ブフォ！
ブフゥ！
んぶっ！
ズムッ
ズゾゾ
ぶっ！ぶひっ！
ぶごひぃいいいい!!


んごっ！
んぶっごぉおお！
ふごっ！おっ！
ブッボッブゴォ！
んぶっぶ！
ぶぅううう！
さて…そろそろ出すぞ


んぶぐぅうう！
ビクン
おぶっ！
ビク
ビクッ
ブビュッ！ブビッ！ボッ
むおぼぼぉ！
おぼっ！
ドビュルビュル
ぶぼぼぼぉおお!!!


失神状態なら
簡単な命令は出来るが…
そうだな……精液
口に溜めておくように
ビクッ
っ!!んぶっ！
んもっぐぶぅう……
プル
プル
プル


さて…この状態で起こしてみよう〇〇〇〇
ビクッ
っ!!
んっぶぅう!


んっんぶぅ？
…んぶっ！
プル
プル
プル
おぶっ…むぼっ!?
んっぶ！んぅっぶう!?


おっぶぅうう！
ごっぽぉおお！
ビクビクッ
ブボッ
ブビュウ！
ボボボボ
なっ！何ごれぇえええ！
ぶぼっ！
ぐ…ぐるじっ！
んおっぽぉおおぉえええ!!


ぶぇえええ…
ピク
ピク
ブフゥ～
ブフゥ～
ピク
ピク
ご…んな…こと…ってぇ…
うべぇえええ……

こ…このっ！
もう絶対に許しませんわ！
くたばりなさい！

主人公に殴り掛かる女

おっと
●●●●

っ！
んほぉお！

しかし催眠失神で
簡単に無力化されるのであった

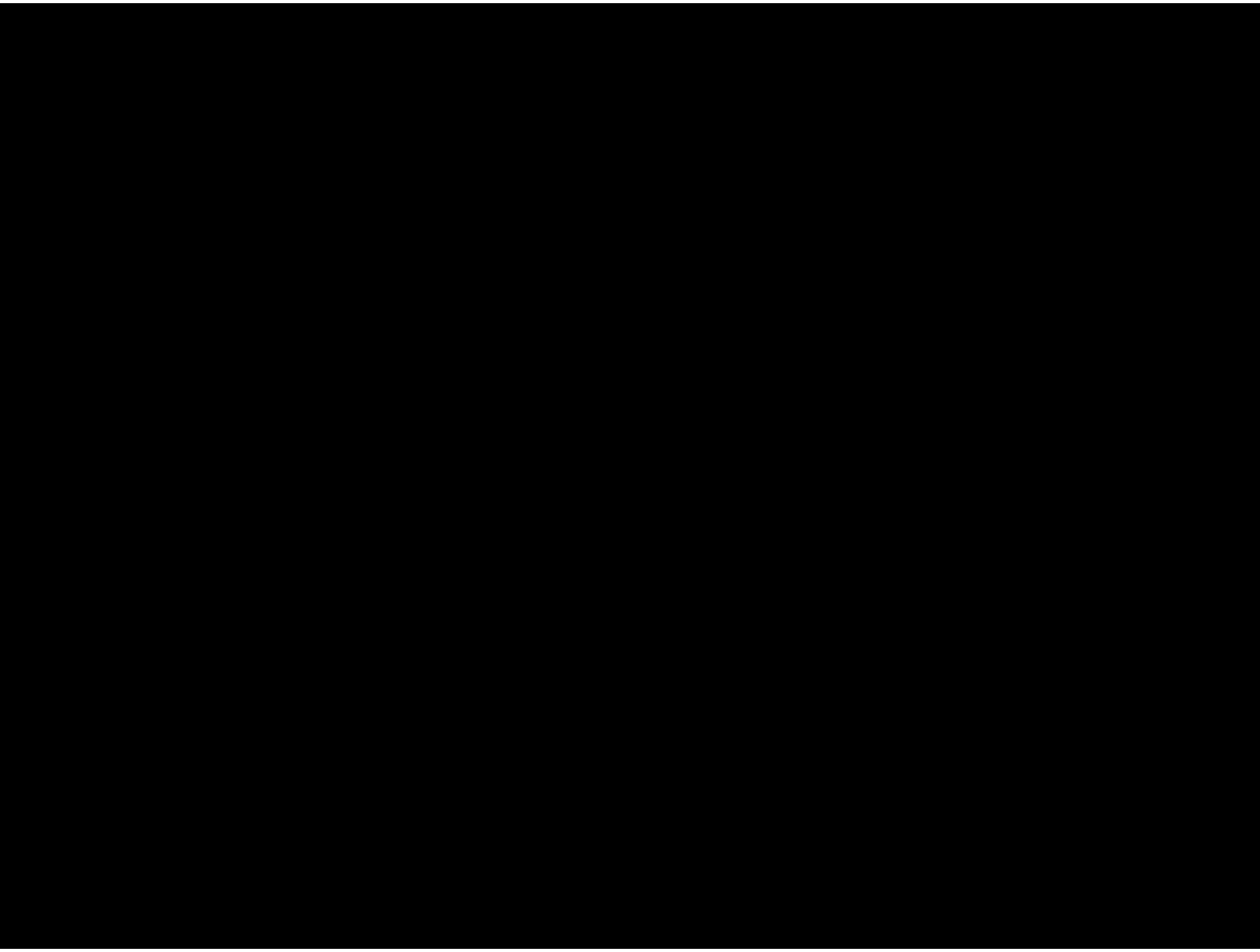

んはぁ…
あっ…あ…
さて…どうするか
もうちょっと大人しく
なってもらわなきゃな
とりあえず色々
いたずらしてみるか
ガシッ
ピク
ピク
ピク
あひっ…
んひっ…
んぉ…おっ…
おほぉお…おぉん


持って来た
利尿剤入りの飲み物
鼻から飲ませてみるとか
んごっ！
ふごごっ！
ビクン
おぐっ！
ぶっごっ！
ビクン
ふがっ！ふんがぁ！
んぶっ！
んぼぼっぶぅう！


アソコにバイブ入れたり
くっふぅううん！
んひっ！
あひっ！
あっ！あっ！
あんっ！
あはぁん！
あっくぅ！
ヴヴヴヴヴ
ビクン
ズッ


ケツ穴にも突っ込んどくか
ふぐぅうん！
んおっ！おっ！
おごっ！
おほぉっ！
おほぉおん！
ヴヴヴヴ
ビクビク
ズブッ
おぉっ！


はぁあん！
んはぁ！
あ…イくのは我慢な
弄ぶのはやめないけど
あっぐっ！
んぉっ！おっ！
ビクン
ビクン
ヴヴヴヴ
あっ！
んへっ！
んへぇえええん！




おほっ！
くほぉおお!!
ふぎっ！
んぎぃ！
んおっ！おっ！
おっ！おぉっ！
おっほぉお!!
うぅむ…
痙攣が激しくなってきたな
そろそろ限界か

さて…
さっきのポーズに戻して…と
ふむ…こんな格好で
殴りかかろうとしてたかな
ま…この先には壁しか無いけど

…じゃあ○○○○

っ！
んへぇっ！

そして失神状態が解除される

女は先ほど殴りかかろうとした意識のせいで
壁に顔面から突っ込むのであった


―くたばりなさっ…
へぶぅうううう!!!


な…何れぇ？
い…一体……
ひぐっ！
おっごぉ!!!!!
ピク
ピク
ビクン
ヴヴヴ
しかしすぐに彼女を
絶頂混じりの凄い衝撃が襲う


な…何これぇえええ！
んっほぉ！
お…お股がぁ！
お尻がぁあああ！
ビクンビクン
ビクンビクン
プシャアアアアア
くほぉおお！
イ…イくぅう!!


し…刺激
凄しゅぎるぅう！
らめぇえええ！
お…おしっこ
出ちゃうぅううう!!!
くっはぁああ！
なっ何なんですのぉ!?
ビクビクビク
ビクビク
おへぇえっ！
お股に
何か入ってぇ！
おっ！
お尻の穴にもぉおおお！
おっほぉおおおん！
ジョロロロロロロロ


お…おじっこ止まらなっ!!
止まんないぃぃ!
おっほ!
い…いっぱい
漏らしながら…
くっはぁあ!!
イッ!
イッちゃぅう!!!
あっはぁああん!!
ビクビク
ビクビク
ジョボボボボボ


ふぎっ…
おへっ…
ご…ごんな…
むぉ…おほぉ…
ごんなこと…
ってぇ…
ガク
ガク
ガク
はへぇ…
あへぇ……
チョロロロロロ
さて…これで大分
大人しくはなったか？


んぅ…くぅぅ…
あ…あなたが何か変な力があるのはわかりましたわ
で…でも…こんなことして後でどうなるかわかってますの？
私がこの事を誰かに喋ればあなたは終わりですのよ？
あっそう
くぅぅう…想像以上の馬鹿のようですわね
ふ…ふん…
いいわなんでもすればいいわその分…後であなたを地獄へ叩き落としてあげますわ
精々…今のうちに調子に乗ってなさい！


へぇ…ま…精々調子に乗らせてもらうよ
それじゃこれからアナルを堪能させてもらおうか
覚悟は良い？
くっ…この変態！
く…来るなら来なさい！
あなたの粗末なものが入った所で何とも――
●●●●


っ！
んっお！
ま…犯すのは
マンコの方
なんだけどね
…おっ…おほっ…
ビクッ
ピクッ
ピクッ
んぁ…
あへぇえええ…
んぉ…おっ…
ピクッ


それじゃ早速
はぐぅっ！
んぐっ！
ビクンッ
んおっ！おっ！
おっほぉおおお！


よし…じゃあこの状態で起こすか…〇〇〇〇
ビクンッ
っ！
んひぃぃ！


―入った所で何とも……
ひっぎぃいいいい！
しょ…しょんな…そこ違っ！
あへっ！
んあっはぁあ！
ビクッ
う…嘘つきいいい!!
あんっ！
あっはぁあああん！


らっらめぇえええ!!
おっひぃぃ!
おっお尻の穴ばかり…
気にしてたからぁ…
くっはぁ!
そ…そっちは
全然心の準備が…
あっぐっ!
あへっ!
あっはぁあ!!


んはぁあん！
やっ止めへぇえ!!!!
やぁんっ！いやぁあん!!
こ…こんな奴に！
あぁんっ！
んおっ！おっ！
オマンコ蹂躙
されちゃぅうう!!
ビクンビクン
ビクンビクン
ドビュビュ
ビュルビュル
あっ！あっ！
くっはぁあああん!!


はへっ…あへぇえええ…
こ…こんなぁ……
わ…私…完全に弄ばれちゃってますのぉ
んぉっ…おひっ…
んぐぅ…こんな…こんな奴にぃいい…
ほへぇ…
んぉ…んほぉおん
ピク
ピク
ピク
ピク


まぁ今度こそ
アナルに入れるさ
嘘じゃない
耐えられるなら耐えてみな
くぅうっ…挑発のつもり！
いいですわ
何されようがあなたには
負けませんわ！


それじゃ遠慮なく
んぐっ！
ズブブブ
ドクドク
ふっぐぅううう!!!


おぐっ…んぐぅううう……
ふ…ふふっ…
や…やっぱり…
大したこと…ないですわね…
あぅ…ま…まぁ…
あなたの…粗末なモノから…
精液を出されると思うと…
吐き気がしますけど…
おぐっ…こ…この程度で…
私をどうにか出来るとでも――
はいはい
●●●●
っ！
おっほぉ！


んぁ…あっひ…
んぉっ…
ピク
お…おほっ…
おほぉん…
むぁ…あへっ…
ピク
ピク
ピク
あっ…んぁ…
んぁあん……
さて…
じゃあ本番といくか


とはいえ
とりあえず
普通に出すけどな
おっふっ！
んおっ！
おっ！おっ！
おほっ！
んっほぉ！
んぉおお！
くほぉおお！


んぉおお！
おっ！おへっ！
んぁ！あっ！
ドビュビュビュッ
ビクビクッ
あっはぁ！
あ～～～!!!!


あへっ…
あっ…んぁあ…
むぁっ…あへっ…
ほへぇえ…
ピク
ピク
ピク
ピク
お…おっひ…
おほぉん……
さて…で…
ここからだが…
そうだなぁ…
精液が入るのは
嫌だそうだから……よし


水で薄めといてやるか
んふごぉおお！ふごっ！
ズボォ
んっぎぃいい！
ビク、ビク、ビク
おっ！んぉおお！
おっほぉお！


どれくらい入るかな？
くほぉおお！
おっほ！
ぐぶぅう！
んごぉお！
ビクン
ドプ
ドプ
ドプ
ビクン
ビクン
おっ！おっ！
げぶぅうう！


ふごっ…んごっ…
おっぶっ…
うごぉお…
おっぶ…
ぶひっ…
ぶっほぉおぉお……
ガク
ガク
ガク
ガク
ガク
そのまま
栓代わりにして…と
そして目覚めさせる
〇〇〇〇
っ！
んっおお!!


―私をどうにか出来るとでも…
っ！んほぉお!!
…あ…？
ぶっほぉお！
ごっ…ごれはぁああ！
おっぶっ！
げぶっ…
お…お腹…ぐるじ…
ぐぶぅう！
サービスで水多めに入れといたから


ぶほぉお！
ご…ごの…よくも…
むおっ…おほぉお！
で…でも…
ぶほっ！
ま…負けな…いぃ…
な…何とか…
ふぐぅう…
耐え…耐っ…
プル
プル
プル
プル


んっほぉおお!!
ブシャアア
ぶもぉおお!
ジョボボボボ
むっ無理ぃいい!
ご…ごんなの無理ぃい!
ビクッ
おっ!ぶっほぉ!
出りゅうう!
ビクン
いっぱい出ちゃうううう!!!!!
あっはぁあああん!


げぶっ…
あへっ…
ほぐっ！
ピク
ピク
ピク
ピク
チョロロロ
んおお…
ご…ごんな…
わ…私が…
こんな…醜態をぉ…
んぶっ…
ぶへぇえええ……
さて…この事を誰にも言わず
これからはオレの言うことを
聞くって言うなら
ここで解放
してあげてもいいけど？


んっく…
ふ…ふん！
あ…あなたの言うことなんて
聞くわけないでしょう！
くぅう…屈辱ですわ…
こんな奴に…
良いようにされるなんて…
私の知らない間に犯すしか
能のない卑怯者の分際で…
ほぉ…じゃあ
意識がある間だったら
みっともない姿は
みせない…と？
と…当然ですわ！
起きてたら
あなたのモノなんかで
いかされるはずありませんわ！

そうか…でも●●●●
ビクゥ!!
っ！
くっひぃぃ！


むぁ…あん…
あひっ…
あぇ…んぉぉ…
おほぉ…
くほぉおん…
ピク
ピク
ピク
ピク
まぁとりあえずは
失神状態で犯すとするか
まだ試してないことも
あるしな


とりあえず口を犯して…
んぐぶぅう！
ぶっ！ぶぅう！
ぐぶぶぶぅ！
ぐぼっ！
んぅぼぼぉ!!

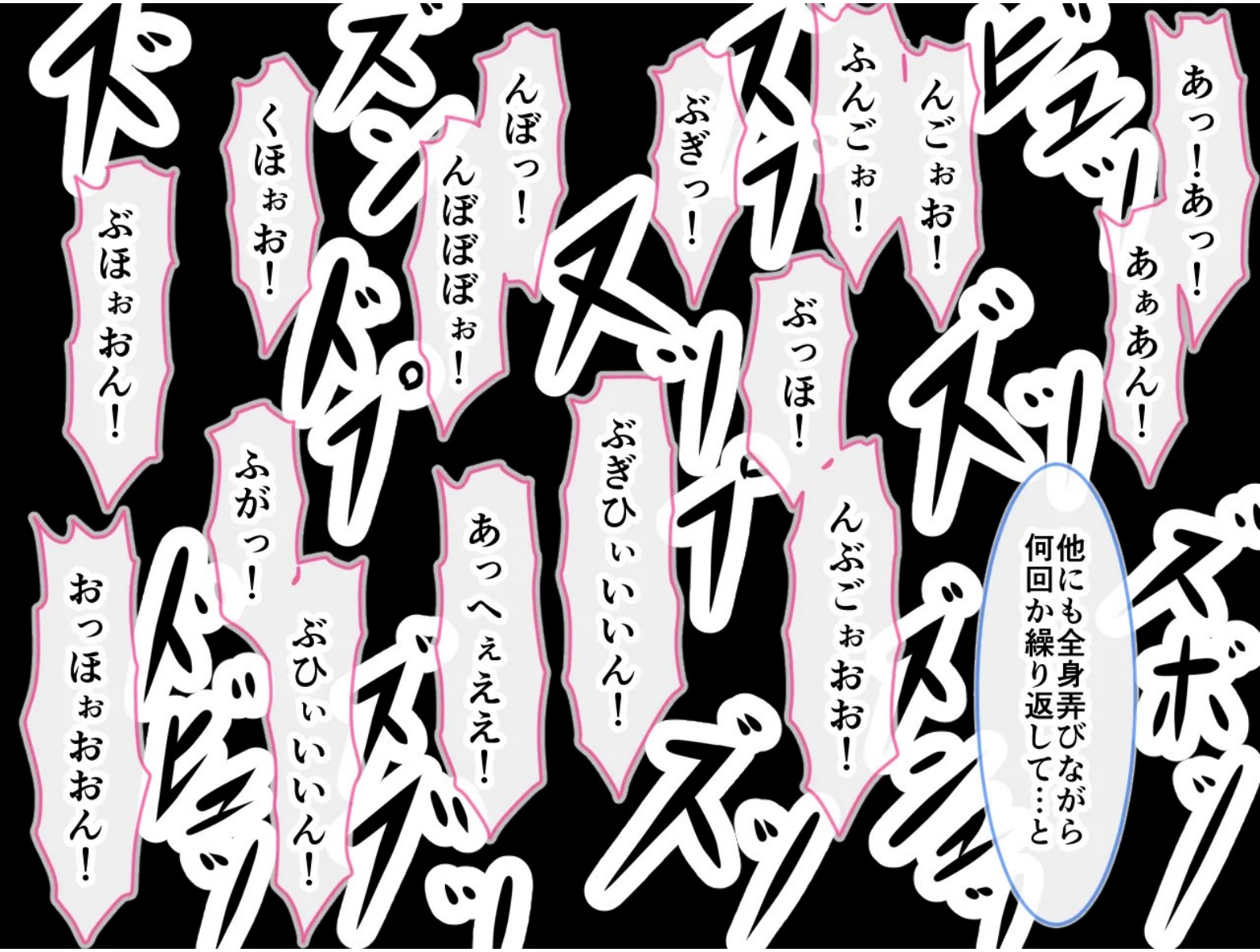

おっぶっ！
んぶっごっ！
ぶおっ！おっ！
んぶぼぉおお!!


膣も犯して…
あっぐ！
んっはぁあ！
あっ！あぁん！
あっひぃい！
くぁっ！
はぁあん！
あっはぁん！


んはっ！あっひっ！
んあっあっあっ！
ビクビク
ドクドク
んっはぁあああああん!!!!!!


アナルの方も犯して…
おっほぉお！
ズズ
ズ
おっ！おっ！おっへっ！
ビクッ
ビク
ふごっ！
んごぉ！
おっほぉおおん！


むおっ！
おほっ！
おっ！おっ！
んごっ！
くほぉおおん!!!!


他にも全身弄びながら
何回か繰り返して…と
あっ！あっ！
あぁあん！
んごぉお！
ふんごぉ！
ぶぎっ！
ぶっほ！
んぶごぉおお！
ぶぎひぃいいん！
あっへぇえええ！
ぶひぃいいん！
ふがっ！
おっほぉおおん！
んぼっ！
んぼぼぼぉ！
くほぉお！
ぶほぉおん！


あっ…あへっ…
あ～～…あんぅ…
ふぅ…これくらいやればいいか
後はこの失神状態の時に味わった刺激を脳が追体験するワードを言えば…
どうなるか見ものだな
ぶぉ…おっ…
おほぉん…
さて…じゃあ失神状態を解除して…と
〇〇〇〇〇
っ！
ぶっほぉお！
ピク
ピク
ピク
ピク

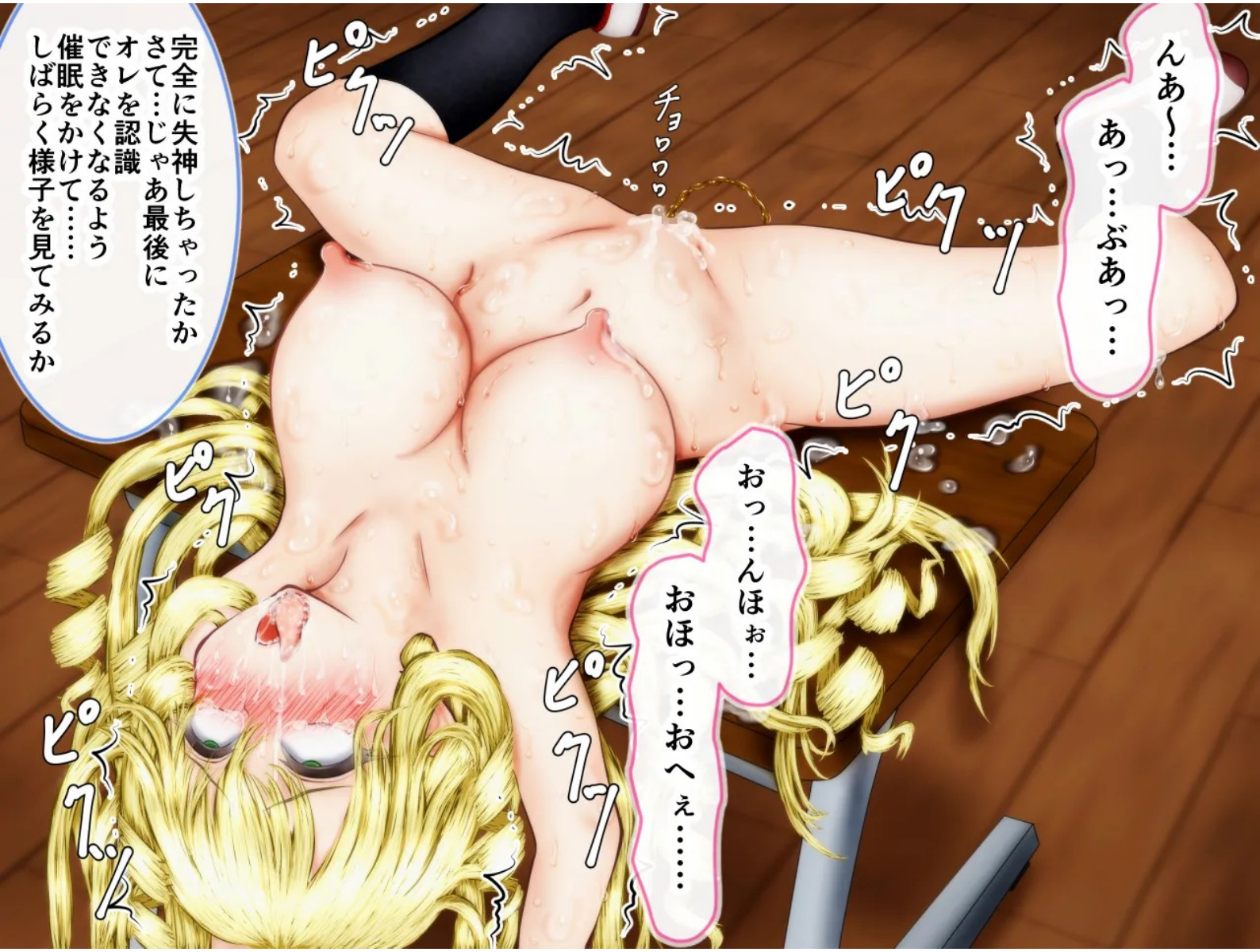

ふがっ…んぁ…あ…え？
…なっ！何ですのこれ！？
ぜ…全身ベタベタ…
こ…これ精液？
このっ、またよくも！
……くぅっ…
ふっ…ふん…で…でも…
やっぱり隠れてコソコソ
犯すしか出来ない
ゴミムシってことですわね！
ふむ…つまり
お前が気絶してる間に
オレが何をやってるか
知りたいってこと？
いいよ…じゃあ
起きてる状態で
教えてやろう
は…どうせ大したこと――
××××

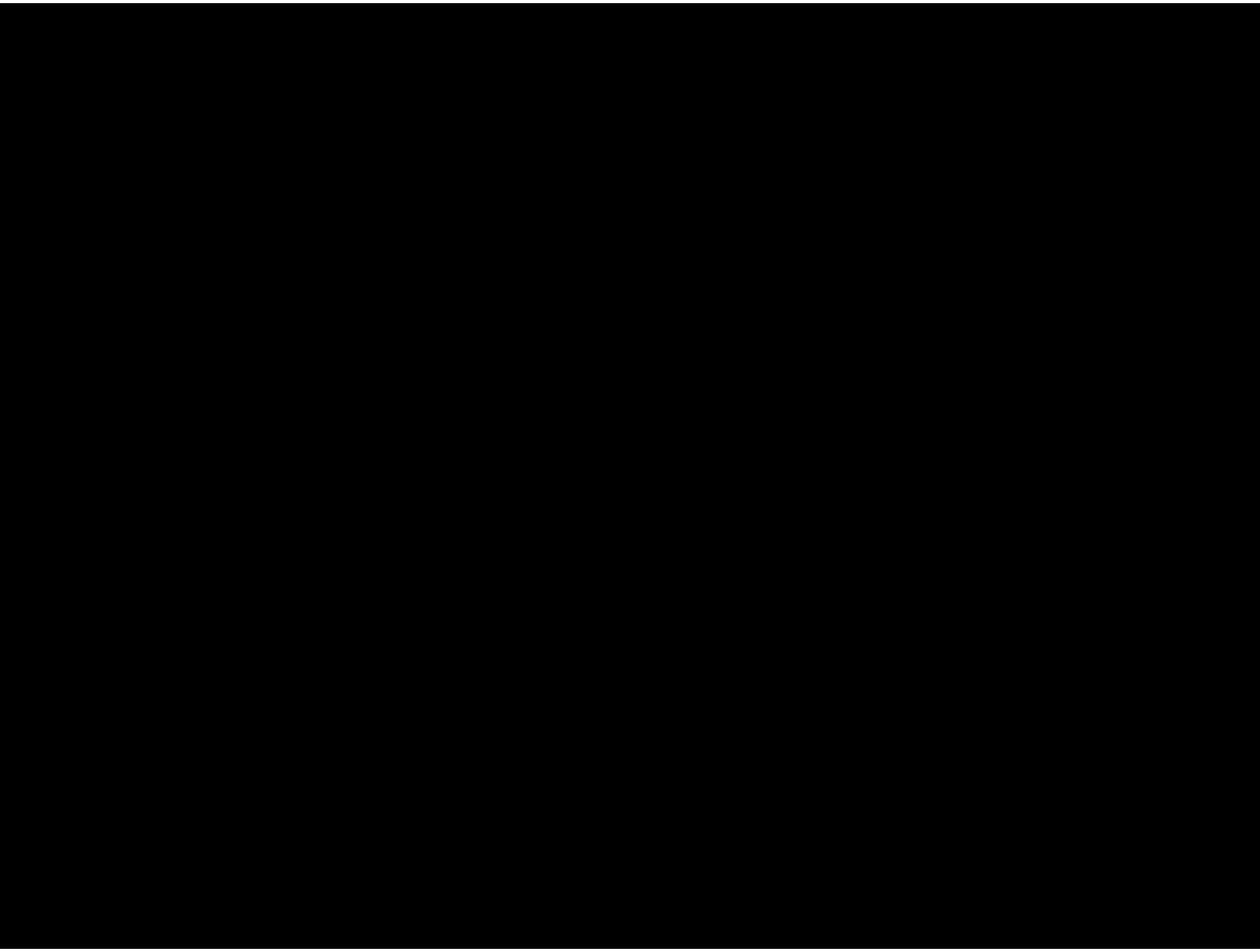

大したこと…
ふっぎぃいいいいい!!!!
な…何これぇえええ!
あへっ!あっへぇえん!
し…刺激がっ!
色んな刺激が
いっぺんにきちゃ!
ビクッ!
ビクッ!
プシャッ
んほぉお!おっほぉお!!


んぶごぉおお！
くっ…口もぉお！
ぶもぉおお！
アソコも肛門も全部！
おっほ！おっほぉお！
おっ…犯しゃれる
感覚がぁああ！
い…いっぺんにぃいい！！
ぶほぉお！
おっほぉおおん!!


あっぶぅ！
ご…ごんなの
耐えられないぃぃぃぃ！
んあっ！あ～～～!!
や…やめぇえええ！
許しへぇえええ！
むっほぉお！
だ、誰にも喋りませんからぁ！
言うこと聞きますからぁ！
んほっ！くほぉおお!!
ビクン!!
ビクビク
ビクビク
ビクビク
ビクン!!


おっほ！
おっ！おぉっ！
んぉおお！
ジョボボボ
ビクビクビク


んあ～…
あっ…ぶあっ…
おっ…んほぉ…
おほっ…おへぇ……
チョワワ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
完全に失神しちゃったか
さて…じゃあ最後に
オレを認識
できなくなるよう
催眠をかけて……
しばらく様子を見てみるか




っ！
んっひぃぃ！
○○○○
ビクッ


あ…え？ここ…は…
！そうですわ…私…
あいつに散々犯されて……
くっ…あいつは!?
…いない？
もうどこかへ行ったの？


くぅう…あ…あいつ…
ぜ…絶対に許しませんわ！
先程はつい弱気になって
言いなりになるなんて
言ってしまいましたけど…
ふん…聞くはずないでしょう…
私をこんな目に遭わせたこと…
絶対に後悔させてやり――
××××


へ？
っ！
くほぉお！ひっぐっ！
こっ…これはぁ!?
んおっ！
ま…またあの刺激が
きちゃうぅうう!!
ほごぉおっ！
き…きちゃうぅうう！
おっ！おっほぉお！


やぁ
そして認識阻害の催眠を解き
主人公が姿をあらわす
くほぉおっ！
あっ…あなたはっ!?
おっぐぅっ！
そ…そんな…
聞いてて…
んおっ！おっほ！
おっごぉっ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


んぶごぉおお！
イっ！イくっ！
わ…私の体…
全部蹂躙されてぇ！
イっちゃぅうう！
んほぉお！
さ…さっきのは
嘘ですぅう！
だ…誰にも
言いません！
ぶっほぉお！
あぎぃっ！おっぶぅう！
な…何でも
言う事も聞きますぅ！
ら…らからぁ…
あっへぇえええ！
も…もぉ許しへぇえ！
止めへぇえええ!!!!


んぼっごぉおお！
もぉらめぇえええ！
くほぉおお！
おっおおぉ！
おっほぉおおん!!


ぶおっ…
おっ…おほっ…
おぶっ…
ぶほぉ…
ピクッ
ピクッ
完全に心が折れたかな……
ふむ…でもまだまだ
楽しめそうだな
よし…彼女の記憶を
一旦消して
また後日
犯すことにしようか
ピク
ピク
ピク
んあっ…あへっ…
あ～～…
あへぇえ……
陵辱はまだ終わりそうにない。



















































































































































































































